

# 平成20年第1回定例会一般質問

平成21年1月14日・16日・19日

(18枚のうち1枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
1	18番 古城 恵人議員	40分	1 本市中小企業救済対策について	<p>アメリカ発の金融危機は、またたく間にヨーロッパから全世界に拡がって悪夢の1929年恐慌の再来ともいわれる世界同時不況の様相を呈している。対米輸出が頼りの日本経済も、原油高騰から株価の大暴落で、大企業も一斉に企業防衛に走り派遣社員整理など社会的にも大きな雇用不安が広がっている。農林業が基幹産業の本市で、雇用と経済を支えてきた中小零細事業所も売り上げが8～9割減というところもある。国・県の中小企業救済策に連動した本市の雇用・中小企業対応策について伺いたい。</p> <p>1 中小零細事業所といえども雇用を下支えしており、企業倒産は避けなければならない。本市の中小零細事業所の現状把握はされているのか。</p> <p>2 深刻な経営不振にあえぐ事業所に対して相談窓口は設けられているのか。相談件数、相談内容について示されたい。</p> <p>3 中小零細事業所の中には、急激な受注減、売り上げ実績の低下で資金繰りに困り、救済策の融資を受けようにも本市や本県の納税証明がとれずに借り入れ申し込みができない事業主もある。本市で税金額を融資して借り入れ額から差し引くような方法など検討できないか。</p> <p>4 大口電子(株)では、先般ワンブロックが海外移転され派遣社員のほとんどが整理されたと伺っている。これから出水市やさつま町のような生産調整から人員整理されるようなことはないか。</p>	市長	担当課長

# 平成20年第1回定例会一般質問

平成21年1月14日・16日・19日

(18枚のうち2枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
			2 本市住宅施策の現状と課題について	<p>全国に先駆けて高齢化社会が進行している本市にあつては、これまでの本市住宅施策にとどまっている限りは市民のニーズに対応できない。また、厳しい財政事情を理由に市民のニーズから遊離するような対応では、安心・安全のくらしやすいまちづくりは画餅にすぎないのではないか。今こそ総力を挙げて知恵を合わせ早急に施策を講じる必要がありはしないか。</p> <p>1 西水流住宅は築40年を越す老朽住宅であるが、病院や買い物に便利なおことから入居希望者は少なくない。今空き戸数があるにもかかわらず入居できないのは何が理由なのか。</p> <p>2 本市の公営住宅、市営住宅の入居状況、入居者のうち一人暮らしの方や年齢層ではどうなっているか調査されているか。</p> <p>3 本市の公営住宅、市営住宅は昭和30年代からの建物も少なくない。これから維持管理費も増加の一途をたどることが予想される。これに対してはどのように検討されているのか考えを示されたい。</p> <p>4 本市の公営住宅に対する考え方、また市営・公営住宅施策について現段階での認識とこれからの施策を具体的に伺いたい。</p> <p>5 本市は民間の貸家住宅の入居状況の調査はされているのか。取り組んでいるのであれば私たち議員に示されたい。</p> <p>6 旧菱刈町ではPFI方式による教頭住宅を3戸契約して供用させている。本市は、今後PFI方式による公営住宅を検討される考えはないのか。</p>	市長	担当課長

# 平成20年第1回定例会一般質問

平成21年1月14日・16日・19日

(18枚のうち3枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
				<p>7 高校西団地は1戸あたりのコストが約2,000万円と伺っている。これからは高齢化に対応した低コストでしかも住みやすい、利便性のよいところに民間活力をいかした福祉住宅を確保する計画は考えられないか。検討はされないか。</p> <p>8 かつてない大不況に、都会での生活から田舎に居を移す高齢者・団塊世代の受け皿としての住宅政策等の検討はなされているのか。否か。</p>		
			3 牛尾川河川対策について	<p>大口電子第一、第二工場から上流部とりわけ右岸側は、護岸ブロックの根が洗われてしまっている。地元の土地改良区理事の方々は、早くから県や市に対応策を陳情されている。いうまでもなく、根を洗われた護岸ブロックは崩れやすくもろい。この河川の下流には人家はもちろん、伊佐市で一番大きい大口電子第一、第二工場がある。ゲリラ的な豪雨による大きな被害が頻々として起こっているが、河川改修の緊急的な対策が必要ではないか。</p> <p>1 本市は、地元からの陳情に対してどう対応され検討をされてきたかその経緯と内容について説明されたい。</p> <p>2 本市の今後の考え方と対応について示されたい。</p> <p>3 これから牛尾川上流白ヶ谷に新たに県河川係での砂防堰堤が計画されている。河川に架かる橋は、資材搬入に耐えられるのか。本市は、県河川の担当係と協議はされているか。</p>	市長	担当課長

# 平成20年第1回定例会一般質問

平成21年1月14日・16日・19日

(18枚のうち4枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
2	11番 左近充 議員	30分	1 川内川改修について	<p>1 曾木の滝分水路は、激特事業で計画の3分の1の川幅で改修されるが、残り3分の2の改修はどうなるのか。</p> <p>2 川間川も今回、緊急に左岸だけ改修されるが、右岸も早期改修を。</p> <p>3 下殿の右岸河道掘削は、いつ頃から始まるのか。</p> <p>4 川南や本城地区内水面对策ポンプの配備を。</p> <p>5 地元建設業の育成を。</p>	市長	
			2 農業所得の向上を	<p>1 伊佐米の価格向上を。</p> <p>2 大根や人参・ゴボウなどの二次加工販売は出来ないか。</p> <p>3 焼酎原料さつまいもや下米などの契約栽培をもっと進めるべきではないか。</p> <p>4 世界的不況の中、雇用対策に就農支援など、国も農業で雇用を考えているようだが、どのように対応していくのか。</p>	市長	

# 平成20年第1回定例会一般質問

平成21年1月14日・16日・19日

(18枚のうち5枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
3	7番 今吉 光一議員	30分	1 新市職員の人事について	<p>伊佐市がスタートし新体制で行財政運営をしていくことになったが、市民が不満感を抱いたり、混乱が生じないように職員の配置を考慮していくことが大切である。</p> <p>職員にとっても過大な負担を強いることにもなりかねないが、当面は執行をスムーズにしていくために人事については慎重な配慮が必要かと思うが、市長の考えは。</p> <p>市民と行政のすれ違いとしてどのようなことが予測されるか。</p>	市長	
			2 農業振興対策	<p>全国的に米の生産が過剰気味になり、今年から試験的に飼料米の作付けをしたがその結果は。</p> <p>農水省が10a当たりに対して補助金を出し、米の生産調整を具体的にしようとしているが、検査の基準としてはどのように考えているのか。</p> <p>関係筋の話では「減反としてカウントする。」とも聞くが、どうか。遊休農地の実績とその活用方法はどうか考えているか。</p> <p>生姜の作付けの実績と今後の展開。</p>	市長	

# 平成20年第1回定例会一般質問

平成21年1月14日・16日・19日

(18枚のうち6枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
4	4番 前田 和文議員	30分	1 合併にともなう 市民対応について	<p>1 合併したことで市民へのサービスが低下したことはないのか。</p> <p>2 一部の市民が不安を感じているようだがどのように把握し、対応しているのか。</p> <p>3 行政説明会や市政懇談会等の開催予定はあるのか。</p>	市長	
			2 小中学校の今後のあり方について	<p>1 通学区域に関する規則は、遵守されているのか。</p> <p>2 統廃合について、基本的にどのように考え、取り組んでいるのか。</p> <p>3 地域の核としての位置づけは確立されているのか。</p>	教育長	

# 平成20年第1回定例会一般質問

平成21年1月14日・16日・19日

(18枚のうち7枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
5	13番 福本千枝子議員	30分	1 伊佐市のまちづくりについて	<p>新市の面積は392km<sup>2</sup>、人口約31,000人、高齢化率35%であり、合併しても少子高齢化の波はとどまる事を知りません。このような広大な面積をかかえ、どのような「伊佐市」のまちづくりをされるのか、市長の見解を伺いたい。</p> <p>1 保健・医療・福祉について、住民の健康づくり、特に山間部に点在する独居や高齢者世帯への施策、少子化対策をどうするのか。又、北薩地区の中核医療の拠点である県立北薩病院の脳神経外科の常勤医師の不在の問題は今後どうなるのか。</p> <p>2 景気が後退する中で、若者や住民の雇用はどうなるのか。人口減ストップ対応策はどうするのか。</p> <p>3 農業所得向上の為の施策はどのように考えておられるのか。</p> <p>4 商工・観光については、合併により観光地・名所が広域化となったが、宿泊の滞在型や日帰り観光等、流入人口をどのように捉え、どのようにPRしていかれるのか。又、郊外の大型の量販店が増え続ける中、地元の大町、菱刈の商店街の活性化をどのように考えておられるのか伺いたい。</p>	市長	担当課長

# 平成20年第1回定例会一般質問

平成21年1月14日・16日・19日

(18枚のうち8枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
6	17番 中村 周二議員	20分	1 組織機構図を示しての行政改革について	他の市町村の中で、課長を少なくして、係長を増やすとかの考えで行革をしている所がある。新しく伊佐市が誕生したが、能率よく動きやすい機構図を作り、行革する考えはないのか伺いたい。	市長	
			2 企業誘致について	伊佐市の中を歩いて意見を聞くと、働く場所を作ってほしいとの話が多い。振興開発係というセクションがあり、菱刈の時はトップダウン方式だったと聞いているが、今のメンバーを見ると、攻める体制、セールス的な事が出来ると思っている。企業誘致はなかなか難しいと思うが、市長の考えを伺いたい。	市長	

# 平成20年第1回定例会一般質問

平成21年1月14日・16日・19日

(18枚のうち9枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
7	15番 森山 善友議員	30分	1 市内(企業)の商・工・建設業の実態について	1 前3年の実数と現在の実数について 2 企業の従業員数の最多時と現在の状態 3 派遣社員と正社員数、またパート従業員数について(出来るだけ多くの企業や組合等の説明)	市長	
			2 伊佐市農業の今後の方向性について	1 伊佐の農業の抱える問題として何が考えられるか。 2 農業の発展策と、又問題点への取り組みについて 3 消費の現在の動向をどのように見ているか。又、消費者の今後の見方について	市長	
			3 伊佐市長として1期4年間の施政方針について	1 合併の町として最初に取り組んでいこうと思われること。 2 新市長として1カ月余りであるが、伊佐市長として感じられたこと。	市長	

# 平成20年第1回定例会一般質問

平成21年1月14日・16日・19日

(18枚のうち10枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
8	8番 井上 光一議員	30分	1 市長の政治方針について	<p>1 雇用対策について 市内企業の状況について 21年度建築業者等についての発注見込みについて</p> <p>2 福祉政策について 障害児施設等についての補助対策 介護施設等の状況及び支援対策</p> <p>3 国保税の収納状況及び今後における収納対策について 資格証明書発行世帯で高校生以下の子供のいる世帯の現況状況の把握について</p>	市長	

# 平成20年第1回定例会一般質問

平成21年1月14日・16日・19日

(18枚のうち11枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
9	3番 久保 教仁議員	30分	1 農業・農村の振興について	1 農地・水・環境保全向上対策への取り組みは充分か。 2 集落営農の組織化を推進する考えは 3 伊佐ブランドの確立と販路拡大の具体策は	市長	
			2 行政のスリム化について	1 仕事の外部委託の対象は 2 職員削減の対象に、校区の活動を支える校区公民館指導員・主事も含まれているのか。 3 旧菱刈町立保育所を地域コミュニティ（校区公民館）の運営にすることはできないか。	市長	

## 平成20年第1回定例会一般質問

平成21年1月14日・16日・19日

(18枚のうち12枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
10	6番 畑中 香子議員	40分	1 国保の資格証明書、短期保険証発行について	18歳以下の子どもがいる家庭への資格証発行はやめるべきではないか。短期保険証の期限が切れて病院に行けない状態をなくすための対策が求められるのではないか。	市長	
			2 乳幼児医療費助成制度について	子育て世代が安心して子どもを育てられるよう乳幼児医療費助成制度の拡大が全国的に広がっている。となりの出水市などのように小学校入学前まで無料化を拡大するべきではないか。	市長	
			3 小中学校の教室のストーブ設置について	ストーブを設置していない小中学校の普通教室にストーブを設置して、子どもたちが勉強しやすいように教育環境を整えるべきではないか。	市長 教育長	
			4 「原材料価格高騰対応緊急保障」制度について	10月31日から始まった「原材料価格高騰対応緊急保障」(セーフティネット緊急保障)を、経営危機に直面する中小・零細企業が活用できるよう迅速かつ柔軟な対応が求められるのではないか。	市長	
			5 鳥獣被害対策について	馬渡地域など保護区域でイノシシ、シカなどによる農作物の被害が増え、農家が大変困っている。9月議会一般質問のなかで、特別措置法による防護柵の設置ができるという回答があったが、保護区域に広範囲の防護柵を設置するなど対策が求められるのではないか。	市長	
			6 生活道路の整備について	地域住民から改善要望がある西水流住宅内からオテキ木工に続く農道について、高齢者が通行中にケガをするなど緊急の対策が求められているが、市長の見解を伺う。	市長	

# 平成20年第1回定例会一般質問

平成21年1月14日・16日・19日

(18枚のうち13枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
11	19番 山下 親志議員	30分	1 農地・水・環境 向上対策事業について	平成19年から平成23年までの5年間、農地や農業用水を地域ぐるみで守る活動を、国が支援する新しい画期的な事業として、2年目に入っておりますが、これまでの伊佐市の実践状況と成果について、また、今後の取り組みについて、市長に伺いたい。	市長	
			2 国内の製造業全体が不況に直面している中で建設業を初め各企業がリストラ策を打ち出しているが伊佐市内での状況について	鹿児島県内の各企業でも雇用調整が進んでいる。派遣社員や請負で働く非正規労働者の契約打ち切りなど、派遣切りが連日のように伝えられる中で、近隣の市町で雇用対策本部や緊急対策会議が開かれたが、伊佐市での状況について市長に伺いたい。	市長	

# 平成20年第1回定例会一般質問

平成21年1月14日・16日・19日

(18枚のうち14枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
12	12番 柿木原榮一議員	40分	1 伊佐市の環境行政について	<p>1 19年度・20年度の伊佐市区域の水質汚濁に係る環境基準類型指定状況・公共用水域の水質現況を始良伊佐環境保全センター管理組合の監視調査から報告願いたい。たとえば、河川におけるBODの環境基準達成状況は該当類型が曾木の滝から上流でA類型ありますが、どうなっていますか。</p> <p>2 湖沼におけるCOD及び全隣の環境基準達成状況で鶴田ダム貯水池についてはどうなっていますか。</p> <p>3 平成20年3月31日現在の水質汚濁防止法に基づく届出状況は、伊佐市で把握されている届出数。そのうち排出基準適用の特定事業場(排出水量が50立方m/日以上、一部上乘せ排水基準適用水域は30立方m/日以上)それぞれの事業場数の把握は。</p> <p>4 小規模事業場排水対策では、非特定事業場の指導体制「法及び条例の適用を受けない事業場」について既存の指導方針と併合した「鹿児島県小規模事業場等排水対策指導指針」を策定し、県・市町村及び事業者の役割を示しているが、伊佐市はどのような排水処理対策の推進を図っておられるのか。</p> <p>5 騒音・振動・悪臭等の苦情件数の状況と騒音に係る環境基準の類型指定地域の旧菱刈町の伊佐市としての取り扱い及び騒音規制法に基づく地域指定状況では、旧大口市は区域区分第1～3種・旧菱刈町では区域区分第2～3種であるが変更はないのか。</p> <p>6 楠本川のように、県を越えての公害についての対策はどうされるのか。</p>	市長	担当課長

# 平成20年第1回定例会一般質問

平成21年1月14日・16日・19日

(18枚のうち15枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
			2 新納武蔵守忠元公没後400年祭について	<p>1 この件につきましては、過去2回、平成19年第3回大口市議会にも質問しましたが、「忠元公を顕彰するということは、大変重要なことだと考えており、実行委員会の形式でやるか、どういう形でやるか、教育委員会のご提言等を一緒に協議させていただきながら、進めさせていきたい。」と答弁していただいたが、どのような形式になったのかお聞きしたい。</p> <p>2 伊佐市は、主催か後援か協賛か、どのような形で関与していかれるのか。忠元公の「<small>にせばなしかくしきしょうもく</small>二才咄格式定目」を青少年育成に徳育にどのように活用されるのか。財政難でもありますので、浄財も集めなければならないが、骨格をどのようにされるのかお聞きしたい。</p>	市長	担当課長

# 平成20年第1回定例会一般質問

平成21年1月14日・16日・19日

(18枚のうち16枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
13	16番 鵜木 誠議員	30分	1 伊佐市の施政方針について	<p>伊佐市の行政の長として市政を進められるにあたり確認しておきたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 市長として進めてきたこれまでの旧大口の施政について考察されていると思うが伺っておきたい。</li> <li>2 市長選出馬にあたり、三つの公約をされている。「安心・安全な伊佐市民の生活を守る。」「伊佐を活かす産業振興」「時流にあった行政基盤づくり」限られたスペースでの表現は難しいが具体的に伺いたい。</li> <li>3 伊佐の人口は減少の一途をたどっている。これ以上減少が進めば町の力は無くなる。企業誘致をどう取り組むのか。進出企業や地場産業、農業も含めて育成をどうするのか。</li> <li>4 伊佐を取りまくアクセス道路の整備をどう位置づけるのか。</li> <li>5 安心して暮らせる町とはどういう町か。</li> </ol>	市長	

# 平成20年第1回定例会一般質問

平成21年1月14日・16日・19日

(18枚のうち17枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
14	20番 岩元 克頼議員	30分	1 高齢社会に対応した窓口業務について	高齢者や交通弱者等にとって戸籍謄抄本や住民票、諸証明の取得が大きな負担となってきたが、これら窓口業務の利便性を高めるための方策についてお尋ねしたい。	市長	
			2 無保険の子どもの救済について	国民健康保険の保険料を滞納して、無保険の状態になっている子どもを救済するための改正国民健康保険法が成立したが、施行日である平成21年4月1日までの間、本市内の無保険状態の子どもに対する救済を図るべきだと考えるが、市長の取組みについてお尋ねしたい。	市長	
			3 職員の不祥事の防止について	1 事務改善、綱紀粛正のための取組み 2 悪質な者に対する刑事告発について、市長の見解を伺いたい。	市長	

# 平成20年第1回定例会一般質問

平成21年1月14日・16日・19日

(18枚のうち18枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
15	5番 諏訪 信一議員	30分	1 新市になってからの高齢者対策について	<p>1 新市になってからの高齢者の人数とひとり暮らし高齢者の人数はどのくらいか。</p> <p>2 認定に応じての高齢者福祉サービスの利用状況についてうかがいたい。</p> <p>3 通所サービスを受けられなくなった高齢者への支援として、どんなことを考えておられるか伺いたい。</p>	市長	
			2 妊婦検診について	<p>1 昨年度の出産数と妊婦検診の助成をどのくらいの方が受けられたのか、お伺いしたい。</p> <p>2 現在、伊佐市は公費で5回の検診が無料化となっているが、政府でも全14回無料へと打ち出され、11月末には霧島市でも14回無料への動きが出ている。伊佐市でも14回無料へ向けての取り組みはできないのか。</p>	市長	